

質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>業務の内容（1）</p> <p>1）広報活動に関する戦略設計案の作成</p> <p>・「これらの戦略設計案の作成は、広報活動に関する戦略設計の実務に通じ、中央省庁のオウンドメディアの構築及び活用経験・実績を有するものに担当」とありますが、中央省庁から受託した業務の実績を証明するものを添付する必要がありますか。</p>	<p>必ずしも「中央省庁から受託した業務の実績を証明するものを添付する」ことは求めておりませんが、提案書の「4. 2 従事者の実績、能力、資格等」に「中央省庁から受託した業務の実績」を記載してください。</p>
2	<p>業務の内容（3）（別紙2）広報コミュニケーション活動の実施</p> <p>（1）エコチル調査サポーター・調査参加者向けメールマガジンの配信者登録・配信等</p> <p>・「エコチル調査サポーター代表にふさわしい著名人（1～2名程度）に依頼・調整」とありますが、依頼する内容は、著名人にサポーター代表への就任を依頼することや、その著名人にメールマガジンに掲載する原稿を依頼し、受託者が掲載用に編集するということでよろしいでしょうか。また、依頼に当たり費用が発生する場合、受託者が負担するのでしょうか。</p>	<p>・「エコチル調査サポーター代表にふさわしい著名人（1～2名程度）に依頼・調整（環境省ホームページへの掲載を含む）」について、著名人に依頼・調整していただく内容は、著名人にサポーター代表への就任を依頼すること、また、その著名人に、環境省ホームページ（※）やメールマガジンに掲載するための、サポーター代表として顔写真やエコチル調査へのメッセージを依頼・調整いただくことを想定しています。ホームページやメールマガジンへの掲載用の文章等の作成方法については、請負者と著名人と調整いただくことを想定しており、双方合意であれば、その著名人に原稿を依頼し、受託者が掲載用に編集するということで差し支えありません。</p> <p>※サポーター代表からのメッセージ</p> <p>https://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/message.html</p> <p>・「依頼に当たり費用が発生する場合、受託者が負担するのでしょうか」</p> <p>依頼に当たり著名人に対して支払う費用が発生する場合についての御質問と理解しました。エコチル調査やサポーター代表の趣旨についてご理解いただき、ボランティアで御協力いただける著名人の方への依頼を想定しています。なお、これまで、エコチル調査シンポジウムのゲスト等に依頼したことがあり、今年度もエコチル調査シンポジウム（仮称）（「令和6年度エコチル調査シンポジウム（仮称）等実施業務」により開催）のゲストへの依頼を提案いただくことは差し支えありません（具体的なゲストは未定で確定しておりません）。</p>
3	<p>業務の内容（3）（別紙2）広報コミュニケーション活動の実施</p> <p>（1）エコチル調査サポーター・調査参加者向けメールマガジンの配信者登録・配信等</p> <p>・「Web アプリケーションの脆弱性診断を行い、セキュリティの確保状況を確認、問題を検出した場合は対応を実施すること。診断結果及び対応結果を報告書に取りまとめ」とありますが、受託後、メールマガジンを配信するまでに脆弱性診断を行い、報告書の提出を完了しておく必要はありますか。あるいは業務履行期限までに提出すればよいでしょうか。</p>	<p>仕様書の記載「④ <input checked="" type="checkbox"/> コチル調査サポーター向け・参加者向けのメールマガジン配信サービスの開始</p> <p>Webアプリケーションの脆弱性診断を行い、セキュリティの確保状況を確認、問題を検出した場合は対応を実施すること。診断結果及び対応結果を報告書に取りまとめ、環境省に報告・提出すること。ただし、請負者の監査部門などによるWebアプリケーションの脆弱性の確認やセキュリティの確保状況の確認など、その確認結果及び対応結果を取りまとめ、環境省に報告・提出することで代替することも可能とする。」のとおり、配信サービスの開始にあたって、配信開始前に脆弱性診断及び問題対応結果等について環境省への報告・提出を実施していただきます。また、「ただし」書きのとおり、請負者の監査部門などによる脆弱性の確認等の結果の報告・提出で代替することを可能としています。</p> <p>脆弱性診断を行い、情報セキュリティが確保状況を確認し問題対応実施済を確認できているが、報告書の作成に時間を要する等、提出に時間を要する等の場合には、環境省担当官に速やかに相談・協議しその指示に従ってください。</p> <p>なお、仕様書に記載のとおり、「8. 個人情報の保護」に基づき、個人情報を適切に管理いただき、「7. 情報セキュリティの確保」に基づき、情報セキュリティを確保等を実施していただきます。</p>

4	<p>業務の内容（３）（別紙２）広報コミュニケーション活動の実施 （２）エコチル調査ホームページの更新用コンテンツの作成等 ・エコチル調査の説明等に用いるプレゼン資料のテンプレート作成について、具体的に使用を想定している場面があればご教示ください。</p>	<p>「環境省がエコチル調査の説明等に用いるプレゼン資料のテンプレート（和文・英文、PowerPointの形式）」は、外部の方にエコチル調査について理解を深めていただくあらゆる場面で使用することを想定しており、例えば、エコチル調査企画評価委員会などの会議、国際連携機関との会合（「環境と子どもの健康に関する国際作業グループ（ECHIG）」等）、国内外の学会等のほか、国民、報道、行政、医療、企業等への説明資料、ホームページ掲載資料にも活用を想定しています。</p>
5	<p>業務の内容（３）（別紙２）広報コミュニケーション活動の実施 （４）子どもの健康と環境に関する全国調査「エコチル調査」成果紹介パンフレット（2024年4月） ・印刷したパンフレットの一部を関西地方一か所に送るとのことですが、可能な範囲で用途をご教示下さい。</p>	<p>現時点においては、関西地方で開催を予定しているエコチル調査シンポジウム（仮称）の来場者に配布することを想定しています。</p>
6	<p>業務の内容（４）記事モニタリング及び分析 ・「記事の概要等を環境省及びエコチル調査関係者へ情報配信（月1回程度）すること」とありますが、配信する記事概要はどのくらいの件数が見込まれますか。</p>	<p>仕様書の記載は「環境省担当官と相談の上、エコチル調査に関する新聞・雑誌・Web・テレビ・SNS(1種類を想定(例：X(旧Twitter)))上でのニュースや記事等を契約期間中、常時モニタリングして結果を取りまとめ、それらの記事の概要等を環境省及びエコチル調査関係者へ情報配信（月1回程度）すること。」としており、配信記事の件数はモニタリングしていただく記事件数であり、記事になる件数を正確に見込むことは困難ですが、参考までに昨年度の実績は、年間合計で、新聞雑誌約160件、WEBが約800件、SNSは約3,000件でした。</p>
7	<p>業務の内容（５）リスクコミュニケーションに係る研修 ・「講師からも意見聴取（1回、1時間程度）」とありますが、各講師に別々に意見聴取（3名であれば計3回、各1時間程度）する可能性もありますか。</p>	<p>講師からの意見聴取は、各講師にそれぞれ1時間程度を想定していますが、必要に応じて同時に実施しても差し支えありません。</p>